



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

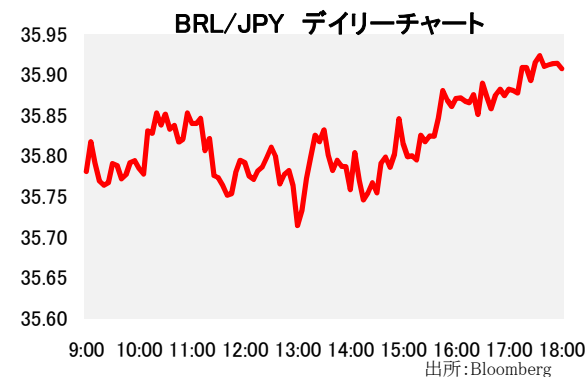
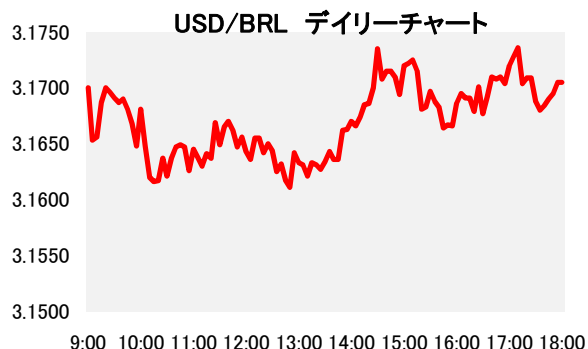
1. マーケット・レート

| | | | 1月18日 | 1月19日 | 1月20日 | 1月23日 | 1月24日 | Net Chg |
|-----|---------------|-------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 為替 | USD/BRL | Spot | 3.2230 | 3.2010 | 3.1740 | 3.1640 | 3.1700 | +0.0060 |
| | BRL/JPY | Spot | 35.25 | 35.86 | 36.05 | 35.70 | 35.91 | +0.21 |
| | EUR/USD | Spot | 1.0670 | 1.0659 | 1.0698 | 1.0746 | 1.0724 | -0.0022 |
| | USD/JPY | Spot | 113.60 | 114.79 | 114.42 | 113.00 | 113.84 | +0.84 |
| 金利 | Brazil DI | 6MTH(p.a.) | 11.790 | 11.745 | 11.703 | 11.701 | 11.708 | +0.006 |
| | Future | 1Year(p.a.) | 10.976 | 10.913 | 10.895 | 10.858 | 10.869 | +0.011 |
| | On-shore | 6MTH(p.a.) | 2.072 | 2.068 | 2.066 | 2.124 | 2.143 | +0.019 |
| | USD | 1Year(p.a.) | 2.357 | 2.376 | 2.358 | 2.408 | 2.423 | +0.015 |
| 株式 | Bovespa指数 | | 64122 | 63847 | 64521 | 65749 | 65840 | 92 |
| CDS | CDS Brazil 5y | | 254.40 | 255.09 | 253.85 | 252.10 | 253.25 | +1.15 |
| 商品 | CRB指数 | | 193.356 | 192.965 | 194.015 | 194.442 | 194.947 | +0.51 |

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

| イベント | 予想 | 実績 | 前回 |
|-------------------|----------|----------|---------|
| FIPE CPI-週次 | 0.62% | 0.58% | 0.69% |
| 経常収支 | -\$4500m | -\$5881m | -\$718m |
| 海外直接投資 | \$7150m | \$15409m | \$8593m |
| (米)マクミット米国製造業PMI | 54.5 | 55.1 | 54.3 |
| (米)中古住宅販売件数 | 5.52m | 5.49m | 5.61m |
| (米)中古住宅販売件数(前月比) | -1.6% | -2.8% | 0.7% |
| (米)リッチモンド 連銀製造業指数 | 7 | 12 | 8 |



3. 要人コメント

| | |
|----------|---------------------------------------|
| メイレス伯財務相 | 連邦政府に対する地方政府の債務再編案を政府は議会に申請しなければならない。 |
|----------|---------------------------------------|

4. トピックス

- 本日のリアルは3.1670で寄り付いた後、伯中銀による7.5億ドルのドル売りスワップポジションのロールを受けて買いが優勢となり、間もなく日中高値となる3.1600を付けた。正午を挟んで同水準で小幅に推移した後、明日のサンパウロ市の祝日による休場を控えてポジション調整と思いきりドル買いが見られると、リアルは引けにかけて反落。本日の安値となる3.1740を付け、結局3.1700でクローズした。
- 昨年12月の米中古住宅販売件数は市場の予想以上に減少したが、2016年通年では2006年以来の高水準となった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。